

アプリケーションカタログ

メッキ液中のほう酸

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8863, ISO 6353-3

1. 概要

メッキ液中のほう酸の定量は、「JIS K 8863-2007 ほう酸（試薬）」を参考に行います。

ビーカにマンニットと温水を加えて溶解させ、さらに試料と純水を加えた後、水酸化ナトリウム溶液にて当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。水酸化ナトリウム溶液の滴定量からメッキ液中のほう酸量を算出します。

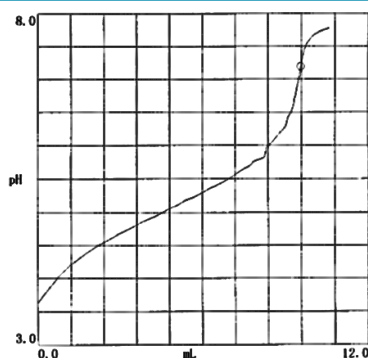
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（標準プリアンプリファイア：STD）
電極	:	ガラス電極 セラミック形比較電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液（f=1.00）
溶媒	:	純水
試薬	:	マンニット

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—			
	Sample (mL)	titer (mL)	Boric acid (g/L)
1	2.0	9.4847	29.30
2	2.0	9.5805	29.60
平均			29.46
偏差			
RSD (%)			

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>